

チコートを購入しました。また、昨年度からは選手にTシャツを配布しています。これらの予算はスポーツ振興係で組んでおり、本日の会議資料掲載内容とは別枠の予算となっています。

- ・委員：普段の練習には予算はついていますか。
- ・事務局：特に練習に関する予算はありません。指導者には、数年前から無償でご指導いただいております。

- ・委員：町民大学わくわくスポーツ教室について、令和7年度は募集人数35名に対して予算が52,000円でしたが、令和8年度は募集人数25名に対して予算が95,000円となっています。この理由は何ですか。
- ・事務局：わくわくスポーツ教室やスポーツ吹矢教室の実施に伴い、数年ごとに備品の購入を予定しています。令和8年度は備品を購入予定のため、予算増となっています。
- ・委員：備品の購入はスポーツ関係だけでしょうか。
- ・事務局：講座やセミナーでは、特に備品の購入は予定していません。

- ・委員：二十歳のつどいについて、令和7年度予算255,000円に対して、令和8年度予算が155,000円となっています。今年、式典に参加しましたが、体育館での開催ということでかなり簡素に感じました。二十歳を祝うのに相応しくするため、盛花で彩ったり、イベントで盛り上げるなど、もっと力を入れた方がいいと思いますが、予算が削減されています。そのあたりについて、事務局の意見を教えてください。
- ・事務局：予算減の理由として、令和6年度まで会場となっていた文化会館の使用料が不要になったことが挙げられます。また、対象者数は毎年変動しますが、令和8年度は減る見込みのため、記念写真の作製枚数が減ることも理由の1つです。
- ・委員：予算が削減されていることについて、事務局としては特に苦慮はありませんか。文化会館の使用料が不要になるのであれば、その分を新たな形で活用するような発想はありませんか。
- ・事務局：式典を華やかにしたいという考えは、事務局としても持っています。和風の写真撮影パネルなどを用意している自治体もありますので、そのようなことも考えていきたいです。
- ・委員：生花などがなく横断幕1つでは、やはり寂しいと感じます。
- ・事務局：毎年、対象者の方々に実行委員会を組織していますので、ご指摘の点も踏まえて次回の内容を検討いたします。
- ・委員：今回、バルーンを置かれていたと思います。
- ・事務局：毎年、写真映えするようにバルーンなどの小物を用意しています。二十歳の皆さんに積極的に使っていただけるよう周知していきます。
- ・委員：実行委員会議の中で、実行委員はどのような意見を出したり提案をしていいのか分からないのではないかと思います。また、事務局側も前年を踏襲するのか、新しい提案をしていいのか分からない中で、選択肢が少ないのかなと思います。実行委員の皆さんの思いが事務局に伝わっているか、また事務局の提案が出来ているかが大事な点だと思います。そして、お金を掛けるだけでなく、当事者の思い出に残る式

典にしてほしいです。それが、大人になってからも河合町に帰ってこようという意識につながると思います。

- ・事務局：毎年、実行委員会を組織して数回の会議を重ねて本番を迎えています。会議の中で実行委員に「どのような内容をしたいか」と伺っても、すぐには具体的な意見は出てきません。そこで、事務局からは参考のために前回までの内容を説明しています。毎年そのような進め方をして、大まかな河合町二十歳のつどいのパターンのようなものがあります。そこに少しずつ変化を加えながら実施しています。今年開催した式典では、実行委員からの意見を踏まえた新しい試みとして、当日参加された小中学校の恩師の皆さんに登壇いただき、励ましのメッセージを述べてもらいました。今後も、事務局のみで計画するのではなくて、実行委員の意見を反映しながら内容を充実していきたいと考えています。
- ・委員：子ども向け単発講座の令和7年度予算について、昨年資料では8,000円、今回の資料では24,000円となっています。この違いを教えてください。
- ・事務局：昨年資料の8,000円は当初予算となっています。今回の資料にある24,000円は、事業を進めていく中で増額した最終予算で、令和7年度の決算見込みの金額となっています。
- ・委員：町民大学は全体的に予算が減っているのでしょうか。
- ・事務局：各講座やセミナーの内容によって、予算が増えている講座もあれば減っている講座もあります。その合計の結果、全体的な予算が減額となっています。
- ・委員：受講者数が減っていくことで、予算も減っていくということはあるかと思います。
- ・委員：公民館管理運営について、令和6年度の実績20,704名と比較すると、令和7年度の見込みは約26,000名となっています。文化会館の休止も増加の一因かと思いますが、まだ公民館の受け入れ態勢に余裕はありますか。また、利用者が増えたことで、使用しにくいといった声はありますか。
- ・事務局：文化会館が昨年末で休館したことを受け、これまで文化会館で活動されていた団体への意見聴取をして、さらに従来公民館利用団体との調整もしながら、代替施設として公民館で活動されている団体もあります。公民館の現状としては、日中はいずれの部屋も稼働率が高くなっていますが、夜間はまだまだ受け入れられる状態です。
- ・委員：いくつかの団体から、町立公民館の稼働率が高くなかなか希望通りに活動できないと伺っています。町立公民館B・C棟の運用についてはどのように考えていますか。
- ・事務局：現在稼働しているA棟の後に、B・C棟の工事を進めるといった計画がありましたが、町長が代わり、財政状況が良くないという状況を鑑み工事の予算がついておりません。ただ、計画そのものがなくなったということではありません。
- ・委員：国の補助金を活用するなどして、ニーズに応じてほしいと思います。
- ・事務局：公民館を管理する部署としては、B・C棟が稼働することによって色々な可能性が膨らむと考えています。設計自体は出来上がっておりますが、現状工事には至って

いないということをご理解いただきたいと思います。

- ・委員：かわい寺子屋教室について、例年は全6回のところが令和8年度は全4回になっています。予算額は前年度とほぼ同じですが、回数が減っている理由は何ですか。
- ・事務局：令和8年度の予算を要求する段階では、前年度並みの事業実施を想定してほぼ同額の予算を計上しました。その後、事業計画を具体化させる中で全4回としました。回数を減らした理由ですが、令和7年度は25名の募集に対して申し込みが5名と少なく、実施できなかったという経緯があります。くわしくは令和8年度第1回会議にて説明をさせていただきますが、申し込みが少なかった理由として、受講料が申し込む側にすると高額であったことが原因だと分析しています。これを受け、次回より大勢の方に申し込んでいただくための手段として、回数を減らし、受講料も下げるという判断に至りました。町の予算負担が大きい事業ですが、青少年の健全育成という趣旨から、令和7年度の全6回で13,000円に対し、全4回で7,000円としています。

- ・委員：子ども110番の家について、第1回会議の資料によると令和6年度は旗を70本作成し43本を配付、ステッカーを8枚配布となっています。現在、ご協力いただいている家庭数や店舗数はどの程度ですか。
- ・事務局：令和8年度は予算141,000円を計上しており、旗を70本作成予定です。昨年度予算193,000円からの減額理由について、まずは旗・ステッカーともに在庫で対応するためです。協力家庭・店舗数に関して、現在手もとに詳細資料はありませんが、今後も各小学校と連携しながら広めていきたいと考えています。

会議後に確認 協力家庭：一小校区199世帯、二小校区245世帯
協力店舗：63店舗

- ・委員：空き家が増えており、協力家庭も減っていくと思いますが、地域協力のもと防犯活動は大切にしてほしいと思います。また、登下校の子ども見守り活動をされている方のユニフォームなどは、どこかで予算がついていますか。もう一つ、見守り活動の保険加入はどのようになっていますか。
- ・事務局：保険には加入しております。ユニフォームについては、自治会等からの要望も踏まえて、危機管理課と政策調整課が連携しながら調達しています。また、危機管理課では警察とも連携しパトロールを実施しています。

- ・事務局：《文化財保存からスポーツ教室まで、資料に沿って説明》

- ・委員：図書館を含む文化会館は、消防法に関連する施設の不備で休館したと伺っています。そのような状況で、図書館だけ運営してよいのでしょうか。
- ・事務局：文化会館は、非常用発電機の劣化について消防から指摘を受け、昨年末で休館することになりました。その後、再開する手段を模索し、キュービクル（自家用電気工作物）の改修により、図書館のみ2月から再開することになりました。文化会館のうち、ホールを再開するには非常用発電機の改修や更新が必要ですが、図書館につ

いてはキュービクル改修後に消防の許可を得ております。

(2) その他

- ・委員：現在、社会教育委員に各種事業の案内をいただいている以外にも、町民大学開講などの案内もいただけると、少しでも事業の活性化につながると思います。普段仕事をされている委員の方は参加が難しいかもしれませんが、検討をお願いします。
- ・事務局：今後、検討いたします。

- ・委員：町民大学のパンフレットについて、各事業の募集対象が「成人」となっていますが、これは18歳以上と20歳以上のどちらでしょうか。
- ・事務局：18歳以上と考えています。

- ・委員：同じくパンフレットの各ページに、ページ数を記載した方が見やすいと思います。
- ・事務局：今後、同様のパンフレット作成時にはページ数を記載します。

- ・事務局：最後に事務局より報告いたします。町民大学では、内容を企画立案し事業を充実させることを目的として、毎年「町民大学運営委員会」を組織し、会議を重ねてまいりました。しかし、本日の会議でもご審議いただきましたように、社会教育委員の皆さんにもお目通しいただき、また受講者アンケートを事業に反映させるなど、ニーズ調査も実施しています。このことから、運営委員会は一定の役割を終えたものと考え、解散について今月開催される教育委員会議に諮る予定です。各会議体のスリム化を図りつつも、より効率的な事業展開ができるよう進めてまいりたいと存じます。

社会教育委員の皆さんにおかれましては、引き続き教育行政にご協力を賜りたいと存じますので、今後ともよろしく願いいたします。

以上をもちまして、令和7年度第2回社会教育委員会議を終了いたします。年度末ご多忙のなか、ありがとうございました

○閉会